

◆活動団体

団体名：石正美術館と石州和紙の里 潮路なぎさみち実行委員会

連絡先：TEL

メール：jokou_hira@yahoo.co.jp

◆活動内容

- ・ 碧い石見の芸術祭 2019 開催
- ・ 第 6 回 潮路なぎさみちウオーキング 開催
- ・ 第 7 回 石州和紙灯ろうまつり 2019 開催
- ・ 灯ろうづくりワークショップ 開催

< 碧い石見の芸術祭 2019 開催 >

毎年、全国の美術大学の学生や各画壇で活躍中の作家と、地域住民によるアートの祭典「碧い石見の芸術祭」を開催している。

第 5 回 石本正 日本画大賞展 令和元年 8 月 27 日～10 月 14 日

8 月 27 日 オープニングセレモニー

9 月 14 日～16 日 歓迎交流会



< 潮路なぎさみちウオーキング 開催 > 開催日 令和元年 4 月 27 日 (土)

第 6 回目となる「潮路なぎさみちウオーキング」を開催し、夢街道ルネサンスに認定されたコースの一部、約 5 km を歩いた。

地区子ども会や市ウオーキング協会などから約 60 名が参加。



< 第 7 回 石州和紙灯ろうまつり 2019 開催 > 開催日 令和元年 8 月 12 日 (月)

三隅川下流にて、地域のボランティア、公民館、実行委員会などの協力により、第 7 回目となる「石州和紙灯ろうまつり」を開催し、慰霊祭や石州和紙で作られた 700 個余りの灯ろうによる精霊流しを行った。



<灯ろうづくりワークショップ>

7月～8月、石州和紙灯ろうまつりに向けてワークショップを開催した。



事業費や参加者確保が年々厳しくなり、方向を見直すことも課題となるのではと思っている。大きな経費を必要とするものではないため、努力次第により事業継続は可能であるが、公民館活動や地域行事が年々増加しているため、人的不足が避けられない状況である。今後大きく飛躍することは望めないが、地域らしさや歴史そして文化を次世代に繋いでいくことは必要であるため、できるだけ継続していかなければと思っている。

事業について市内外の多くの方に広く情報発信していくことが大切であるため、中国地方整備局・浜田河川国道事務所等の指導・協力をいただきたい。